

2011年2月22日ニュージーランド地震被害
土木学会・地盤工学会合同報告会
プログラム

日時：2011年3月11日（金）13:30-16:30

場所：東京大学 生産技術研究所 An棟 コンベンションホール

13:30-13:35 開会：土木学会 阪田憲次会長

13:35-13:45 調査団の派遣経緯及び被害概要：川島 一彦（東京工業大学）・清田 隆（東京大学）

13:45-13:58 地震及び断層メカニズム：アイダン オメール（東海大学）

13:58-14:16 地震動の特性：後藤 浩之（京都大学）・森 伸一郎（愛媛大学）

14:16-14:34 液状化発生範囲及びその影響：清田 隆（前掲）

14:34-14:50 橋梁の被害：高橋 良和（京都大学）・西田 秀明（(独)土木研究所）

14:50-15:00 ニュージーランドにおける橋梁の耐震設計：川島 一彦（前掲）

15:00-15:15 質疑

15:15-15:25 休憩

15:25-15:38 斜面崩壊・トンネル・擁壁の被害：アイダン・オメール（前掲）

15:38-15:51 れんが造建築物の被害：モハマド・エルガワディー（東京工業大学）

15:51-16:01 2010年9月と今回の地盤変状の比較：安田 進（東京電機大学）

16:01-16:11 災害情報 ICTを用いた安否確認を主として：鈴木 猛康（山梨大学）・秦 康範（山梨大学）

16:11-16:26 質疑

16:26-16:30 閉会：地盤工学会 日下部 治会長